

# ハートがたくさんの村づくり

差別のない、人への思いやりを大切にする、  
明るい南阿蘇村をつくりましょう。



## 人権とはなんですか？

人権とは「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」であって、だれにとっても大切なもの、日常の思いやりの心によって守られなければならないものです。今回は、「セクシャルハラスメント」について紹介します。



近年、仕事場で問題となっているのがハラスメント行為です。ハラスメントといっても様々な種類があり、特に「パワーハラスメント」「セクシャルハラスメント」「マタニティハラスメント」などが有名です。今回はその中のセクシャルハラスメントについてご紹介したいと思います。

### ○セクシャルハラスメントとは

まず初めに、セクシャルハラスメントとは何かについて説明します。セクシャルハラスメントは略してセクハラと呼ばれることが多く、簡単に言うと性的嫌がらせです。例えば、仕事場で年齢や恋人の有無を不必要に聞いたり、挨拶代わりにつもりで、手で肩や腰などに触れる行為はセクハラに該当するものです。

また、「事業主が職場における性的な言動に起因する問題に関して雇用管理上講ずべき措置についての指針」通称セクハラ指針では、セクハラを「対価型セクハラ」と「環境型セクハラ」の二つに分類しています。

対価型セクハラとは、職場においておこなわれる労働者の意に反する性的な言動に対する労働者の対応により、労働者が解雇、降格、減給などの不利益を受けることです。例として、性的な要求をしたが拒否されたので解雇・減給することや、人事考課などを条件に性的な関係を求めることが対価型セクハラに当たります。

もう一つの環境型セクハラは、職場においておこなわれる労働者の意に反する性的な言動により、労働者の就業環境が不快なものとなったため、労働者が就業するうえで看過できない程度の支障が生じることです。例として性的な話題をしばしば口にしたり、恋愛事情を執拗に聞いたりといった行為が環境型セクハラに当たります。

### ○セクハラの影響

次にセクハラ行為によっておこる影響を五つ紹介します。

まず一つ目は職場環境の悪化です。セクハラ行為が起きるような職場では労働者に心理的な悪影響があり、職場の秩序が乱されてしまいます。

二つ目は労働者のモチベーションの低下です。職場の労働環境が悪くなると、労働者の働く意欲、モチベーションの低下につながります。これにより品質やサービスの質に悪影響を及ぼしてしまいます。

三つ目は人的損失の発生です。どれだけ待遇や施設が良くても労働環境が悪いところで働きたいと思う人はほとんどいないと思われます。人材の流出などによる人的損失につながります。

四つ目は企業イメージの悪化です。事業主はセクハラ対策として必要な措置をとることが義務付けられています。更に、行政からの指導があり、それに応じない場合、厚生労働大臣はその旨を公表できることが決められています。そうなってしまうと、その企業の社会的信頼は大きく落ちてしまいます。

五つ目は直接的損失です。セクハラを理由に裁判に至ることがしばしばあるのですが、その際に使用者責任を問われた場合、事業主が損害賠償を支払うことになります。これにより、多大な経済的損失を受けてしまいます。

### ○最後に

今回はセクハラについてご紹介しました。セクハラを防ぐためにもセクハラ問題に対する関心と理解を深め、性別を問わずお互いの人権を尊重しましょう。